

慢性硬膜下血腫洗浄術を受ける患者様へ

傷病名：慢性硬膜下血腫（みぎ・ひだり・両側）

症状：

氏名：_____様

西・東病棟 階 A・B 号室

治療法：穿頭血腫洗浄術 **患者様の入院後の生活は下記のようにしております。不明な個所がございましたら、担当医または看護師にお伝え下さい。**

経過	入院日（ / / ）	手術当日（術前）（ / / ）	手術当日（術中）（ / / ）	手術当日（術後）（ / / ）	翌日（2日目）（ / / ）	3日目～6日目（ / ~ / ）	7日目～（ / / ）	退院日（ / / ）	
目標	手術の必要性が理解でき手術が受けられる			苦痛増強時痛みを訴えることができる			退院後の生活の注意点について理解できる	退院できる 	
食事	入院当日が手術の場合は飲んだり食べたりは出来ません			手術が午前中の場合は夕食が可能です 	朝から食事が食べられます 				
安静度	安静が必要なため、ベッドで過ごしていただきます 	・手術中はベッドへ仰向けに寝ていただきます			頭の管が抜けるまでベッドで安静が必要です	トイレへの歩行は可能になります 	担当医の許可があれば院内は歩けます  		
排泄	おしっこの管が入る場合があります				状態が良ければおしっこの管を抜きます	トイレで排泄が出来ます			
清潔		・手術する前に消毒し、頭から上半身までを布でおおいます ・手術終了後には、消毒薬をきれいにふきとります 			体を拭きます 	状態が良ければ首からはシャワーが可能です 体を拭きます 			
治療処置	髪の毛を一部刈ります 点滴をします 	手術の痛みを和らげる薬を点滴からいれます 			状態が良ければ頭の管を抜きます 	隔日で傷の消毒をします 	傷を縫っている糸を抜きます		
検査	採血・CTスキャン・レントゲン・心電図の検査をします  	・10分毎に血圧を測ります ・心電図のシールを3枚胸にはります ・体内の酸素濃度を測るモニターを指につけます		手術後にCTとレントゲンの検査を行います	採血とCT検査を行います	必要に応じて検査を行うことがあります		退院前に採血とCTの検査があります	
説明指導	・入院・手術について説明があります ・手術前に貴金属（ネックレス・ピアス・指輪・時計）義歯、眼鏡、ヘアピン、かつら、湿布などは取り外してください ・手術室に行く前にトイレに行ってください ・手術室入室時には、帽子をかぶり、名前の書いたリストバンドを手につけます 手術部の入り口で看護師が患者様のお名前をリストバンドと一緒に確認します		・痛みが出てきた場合は、遠慮せずにお話ください ・手術中でも、差し支えない程度に手足を動かすこともできます ・部屋の温度を調節できますので希望をお話ください 		手術結果について説明があります 	CT検査の結果について説明があります	検査結果の説明があります 		退院後の検査や処置について説明があります 

特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無

在宅復帰支援計画 無 ・ 有（ ）

総合的な機能評価 無 ・ 有（ ）

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。

注) 原本患者保管・自署以外のサインは印が必要です。

年 月 日

岩手医科大附属病院・岩手県高度救命救急センター

主治医 _____

担当以外の担当者 _____

在宅復帰支援担当者 _____

本人・家族 _____